

## 慈しみの大地 田中吉政物語

5月28日(土)・29日(日)、広川町産業展示会館で八女市を拠点に活動をしている劇団「八女福島文平座」による舞台「慈しみの大地」が上演されました。座長を務める中村文平さんは、広川町吉常地区出身で多くのテレビや映画に出演。現在は八女に帰郷し、芝居を中心に脚本や演出も手がけています。今回上演された「慈しみの大地」は、中村さん演じる初代筑後国主「田中吉政」の物語です。公演後、中村文平さんにお話を伺いました。



Q. 舞台を終えての感想をお願いします。

A. ずっと広川町で上演をしたいと思っていたので「やっと出来てうれしい」という気持ちです。また、新型コロナウイルスなどの影響や、急な役者の変更など、トラブル続きで大変でしたが、無事に終わりホッとしています。

Q. 田中吉政のお芝居を始めようと思ったきっかけは何ですか？

A. 学生時代の先輩が営むお店の常連客が、実は「田中吉政」の子孫でした。もともと歴史好きで舞台の脚本も書いていた私に「田中吉政の実像を誰も知らないから、お芝居で知らせてみないか」と声をかけられ、吉政の文献や資料を読み調べ始めるようになったことがきっかけです。



広川町吉常地区出身 中村文平さん

まちのわだい

## 小学校へ図書カード寄贈 JA ふくおか八女

環境として平成16年度より続いているもので、JAふくおか八女の栗原さんは、「子どもたちにたくさん本を読んでもらえるように活用していただきたい」と話していました。



5月25日(水)、JAふくおか八女Aコープと農産物直売所よらん野から、3万6千円分の図書カードが、町内の3小学校へ寄贈されました。地域貢献活動の一環として

## 民生委員・児童委員の日 広川町民生委員児童委員協議会

知活動を実施しました。新型コロナウイルスの感染拡大により社会的孤立が深刻化し、問題が顕在化することが懸念されており、「何か困りごとがあるときはお気軽にご相談ください」と声掛けを行いました。



5月12日は「民生委員・児童委員の日」であり、その1週間は活動を地域の皆様知っていただくための「活動強化週間」です。町内の商業施設などで周

## 災害対策連絡会議及び図上訓練

八女警察署

5月24日(火)、八女警察署はこれからの出水期に備え、災害対策連絡会議および図上訓練を実施しました。参加団体は広川町と広川町消防団、八女市、八女市消防団、八女消防本部、八女警察署員の部隊点検からはじまり、警察署の交通課長から災害時の交通対策、警備課長からは災害対策についての説明がありました。

続いて、大雨時などの通報に対して的確な対応ができるよう、大きな災害の危険性がある地帯や、そこで予測される事態を地図に書き込んでいく「災害対策図上訓練」が行われました。署員が連携して警察本部などと連絡を取り、緊張感をもった本番さながらの訓練が行われました。



**祝** 第6回 福岡トヨタ杯 福岡県学童軟式野球春季大会 福岡県大会  
第42回 高円宮賜杯 マクドナルド・トーナメント **W出場**

**Star Boys 下広スターボーイズ**

|              |               |             |           |
|--------------|---------------|-------------|-----------|
| 監督 田中 正二郎    | コーチ 野鶴 辰文     | コーチ 秋山 孝英   | コーチ 高藤 大和 |
| 主将 山下 雄大(6年) | 副主将 山下 瑛慎(6年) | 山崎 寛太(6年)   | 石崎 快(6年)  |
| 池尻 周都(6年)    | 白淵 杏(6年)      | 川原 風海(5年)   | 遠藤 稜大(5年) |
| 石井 望(5年)     | 山下 泉芹(5年)     | 白淵 亮士(4年)   | 押田 大颯(3年) |
| 石井 蒼(3年)     | 赤崎 律心(3年)     | 水瀧 添 陸仁(3年) |           |
| 山下 惺愛(1年)    | 押田 駿希(1年)     |             |           |

下広スターボーイズOB・後援会、下広スターボーイズ保護者一同

## 県大会で躍動!!

下広スターボーイズ

下広スターボーイズが、春季福岡県大会にW出場し、県内強豪チームを相手に奮闘しました。「福岡トヨタ杯第6回福岡県学童軟式野球春季大会」は、完全試合を含む2勝を挙げベスト16に。「高円宮賜杯第42回全日本学童軟式野球マクドナルド・トーナメント」では、予選の八女支部大会優勝、北筑後地区大会準優勝の勢いのまま臨みましたが、あと一步のところで勝利を逃しました。

仲間も増えて、現在男女19人で活動しており、学年のへだたりも無く、和気あいあいとしたチームです。練習の見学や体験は下広川小学校グラウンドでいつでもお待ちしております!

## 移動店舗販売で買い物体験

上広川保育園×エフコープ

6月3日(金)、内田区の諸藤公園で、上広川保育園(年長、ひまわり組)の園児たちが移動店舗販売の買い物体験を行いました。カレー作り体験の具材として、にんじんやしめじ、カレールーなどを絵に描き、それを見せながら買い物をしました。地域住民からは、「コロナ禍で顔を合わせる機会がないからうれしい。いつでも遊びにきてほしい」との声が聞こえ、買い物をする園児の姿を温かく見守られていました。

子どもから高齢者まで幅広く利用できる移動店舗販売の役割は、買い物活動を支援するだけでなく、幅広い世代がつながれる地域の居場所としても期待が高まっています。



## Power of smile とにかく楽しむ広中 広川中学校体育大会

5月21日(土)、広川中学校では3年ぶりに全学年5ブロックに分かれての体育大会が行われました。

生徒会長の樋口さんは「今までの練習成果、ブロックの団結力を大いに発揮して、スローガンに掲げる、とにかく楽しむ広中を全員で達成しましょう」と宣言。選手宣誓では青ブロック長の鹿田さんが「新型コロナウイルスによる制限下、多くの人に支えられこの大会があります。お世話になったすべての人に精一杯に取り組む姿を見せ、最高の大会にすることをここに誓います」と力強い言葉を述べました。大きな声援と笑顔が会場いっぱいになり、スローガン通りの体育大会になりました。



## 全力・協力・あつい心！ 上広川小学校運動会

5月28日(土)、上広川小学校で運動会が開催されました。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、規模を縮小して実施。「全力・協力・あつい心」のスローガンのもと、赤と青の2ブロックが勝利を目指し、全力を尽くしました。

閉会式で猪口校長が「運動会が成功したのは、上級生の下級生を思いやる気持ち、全力で取り組む姿があったから」と述べ、ブロック長の2人は「最後の運動会でしたが、楽しみながら全力ですることができてよかった」「1・2年生のかわいいダンスや、3・4年生の力強いソーラン節を見ることができてよかった」と感想を述べました。

## 団結！最後まであきらめない運動会 下広川小学校運動会

5月28日(土)、下広川小学校で運動会が開催されました。上広川小学校同様に規模を縮小して実施。代表委員会の児童が決めたスローガン「団結！最後まであきらめない運動会」のもと、赤と白の2組が勝利を目指し、全力を尽くしました。

閉会式で安達校長が「1・2年生は、みんなで協力して最後まで頑張りました」「3・4年生は、競技中の笑顔が最高でした」「5・6年生は、まだ学年が変わって2ヶ月ほどですが、下級生を思いやりながら取り組む姿はさすが上級生。素晴らしい感動しました」と、今回のスローガンを見事達成できた感想を述べられました。

